

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	40110
----------	-------

1. 開設大学	福山大学 生命工学部	開講場所 (キャンパス・施設)	本学
2. 科目名	里山概論		
	学問分野	番 号	名 称
3. 担当教員	久富泰資ほか 2 名 (生命工学部生物工学科)		
4. 開講学期	後期 週 1 コマ		
5. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 29 年 9 月 25 日 (月) ~ 平成 30 年 1 月 29 日 (月) 10 時 40 分 ~ 12 時 10 分		
個別開講日	1 回目 9/25	2 回目 10/2	3 回目 10/16
	4 回目 10/23	5 回目 10/31	6 回目 11/6
	7 回目 11/13	8 回目 11/20	9 回目 11/27
	10 回目 12/4	11 回目 12/11	12 回目 12/18
	13 回目 1/15	14 回目 1/22	15 回目 1/29
6. 募集定員	10 人 (総授業定員 60 人)		
7. 科目内容・ 授業計画	第 1 回：里山の成り立ちと現状 (1) 里山の起源 (久富) 第 2 回：里山の成り立ちと現状 (2) 里山の構成 (久富) 第 3 回：里山の成り立ちと現状 (3) 里山の変遷 (久富) 第 4 回：里山の成り立ちと現状 (4) 瀬戸内の里山 (久富) 第 5 回：里山の成り立ちと現状 (5) 里山ビジネス (久富) 第 6 回：里山と農業 (1) 森林の成り立ちと日本の森林の特徴 (山本) 第 7 回：里山と農業 (2) 農業の成り立ちと日本の農業の特徴 (山本) 第 8 回：里山と農業 (3) 農地を育むということ (山本) 第 9 回：里山と農業 (4) 瀬戸内の農業の現状と将来 (山本) 第 10 回：里山と農業 (5) 経営が成り立つ農業を目指す (山本) 第 11 回：里山と持続可能な社会 (1) 食用作物の話 (岩本) 第 12 回：里山と持続可能な社会 (2) 食糧増産への課題 (岩本) 第 13 回：里山と持続可能な社会 (3) アマゾンの里山 (岩本) 第 14 回：里山と持続可能な社会 (4) 医用生物資源の枯渇 (岩本) 第 15 回：里山と持続可能な社会 (5) ワイン -自然の恵みと文化- (岩本)		
8. 受講料	無料		
9. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし		
10. 学習記録	交付する		<input type="radio"/> 交付しない
11. 科目等履修生	受け入れる		
	単位数	単位	
	受入学年	高校 年生以上 (二次募集時 年生)	
	試験・評価		
	特記事項		
12. 開講条件※1 ない	① 最少開講人数 (人) ② 不開講通知日 (7月14日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月15日(土)以降の開講科目は6月末まで)		
13. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 集合場所：福山大学 17 号館 2F 1721 講義室		
14. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。